

遠隔医療を支える ビデオプラットフォーム

Pexipは、医療従事者と患者にとって、安全で信頼性の高いビデオによる診察を可能にします。



操作の容易さ

患者はどこからでもビデオで相談することができます。ダウンロード不要のWebブラウザや、スマートフォン、タブレット、デスクトップアプリから簡単に参加することができます。



既存のツールとの連携

Epic、Microsoft Teams、Google Meet、Cisco、Poly (Polycom) などを含むプロバイダーのテクノロジーやワークフローにPexipを統合します。



カスタマイズが可能

カスタムブランディングと統合により、シームレスなユーザーエクスペリエンスを実現する遠隔医療プラットフォームを構築し、必要に応じて展開し、単一の安全なインターフェイスで全てを管理します。

Pexipのビデオ会議プラットフォームは、遠隔医療の取り組みをスケールアップしたいと考えている医療機関に最適です。シンプルで操作が簡単なビデオコンサルテーションにより、遠隔地での患者モニタリングを可能にし、ケアの質を向上させて患者のアウトカムを最大限に高めることができます。

患者は、自分の好きなデバイスからビデオ通話に参加可能で、ソフトウェアクライアントやWebブラウザのプラグインをダウンロードする必要はありません。プロバイダーは、テレヘルスカート、ビデオ会議システム、Microsoft Teams、Skype for Business、Google HangoutsMeet、Cisco、Polyのビデオ会議システムなど、既に保持している技術を用いて参加することができます。PexipのためにEpic*を含む既に使用しているツールとシームレスに動作するため、新しいワークフローを学ぶ必要も、新しいハードウェアを購入する必要もありません。

Pexipを使えば、ブランディングから管理まで、すべてをコントロールすることができます。自社ブランドのルック&フィールやワークフローに応じてプラットフォームをカスタマイズすることで、一貫したユーザーエクスペリエンスを実現し、単一のセキュアなインターフェイスですべてを管理します。本プラットフォームは、サービスとして導入することも、クラウドコンピューティングサービス (Microsoft Azure、Google Cloud Platform、Amazon Web Service) 上に導入することも、企業のデータセンターにオンプレミスで導入することも、ハイブリッドで導入することも可能です。最先端の仮想化インフラにより、Pexipは世界中の何十万ものユーザーをサポートするために容易に拡張することができます。

主な提供機能

- H.323ゲートキーパー/SIPレジストラ (追加ライセンスは不要です)
- 業界標準の暗号化とセキュリティプロトコルを使用し、HIPAA準拠、GDPR準拠、Section 508準拠を実現
- 遠端カメラコントロール
- 高品質なビデオとオーディオを提供するVP9に対応
- 貧弱なネットワークでも高いWebRTC耐性を実現
- Active Directoryとの連携
- ポリシーサーバーの連携
- ロバストな分析結果をシングルウィンドウで表示

* 記載された内容は、予告なく変更する場合がありますので予めご了承ください (2021年9月11日現在)。
記載された会社名や製品名は、各社の商標や登録商標です。